



# 校友会報

## Contents

- 2 校友インタビュー
- 3 校友会ニュース
- 4 フィリピン・ボランティア研修報告
- 5 キャンパスニュース
- 6 校友ネットワーク
- 8 職場からのメッセージ
- 10 トピックス
- 11 校友会会則
- 12 インフォメーション



関西福祉大学  
Kansai University of Social Welfare

# 看護学部 第1期生 祝・卒業!!

## 校友インタビュー

### 大学時代の思い出



看護学部第1期生  
小林 奈津美さん

(医) 社団神鋼会 神鋼病院  
看護師

私の大学生活4年間はあっという間でした。私たちは看護学部の第1期生として入学し、頼れる先輩がいなくて、学生同士で結束してがんばることができたと思っています。

看護学部での4年間は、実際の現場で患者さんから教わることが多く、本当に貴重な経験をさせていただきました。

1年次後期の基礎看護実習では、看護学生として初めて医療機関で療養生活を送る患者さんと時間を共有し、コミュニケーションの難しさを看護業務の複雑さを知り、医療を取り巻く環境への理解を深めることができました。

看護師は、どんな小さな訴えでも見落としせず、たとえ会話が成り立たなくても患者さん一人ひとりを尊重して信頼関係を築くことが求められます。この実習で、患者さんの立場で考えて行動できる看護師になりたいという思いを強く持つようになりました。

また、2年次の実習は、臥床から座位が取れるようになり、ポータブルトイレでの排泄ができるようになった患者さんと、一緒に喜び合った思い出があります。私の声かけで、ひとつひとつの動作ができるようになっていく患者さんの姿を見て、看護師という職業のやりがいを実感することができました。

もちろん実習中に辛いこともあったし、国家試験の勉強も大変でしたが、一緒にがんばる友だちの存在、そして家族や先生方の支えがあったり乗り越えることができました。

学生生活を終えて一番の宝物は、共に支え、励ました友だちです。学校生活や実習を通して感じたこと、学んだことを忘れずに、人として看護師としてがんばっていききたいと思います。



社会福祉学部10期生  
前田 卓儀さん

(株) ファントウ  
ITコンサルティング

思えば、大学で過ごした4年間は、一瞬の出来事のように短く、かけがえのない時間でした。

私は、入学したときに大学生だからこそできる様々なことを体験したいと、飲食店でのアルバイトや部活動、大学祭実行委員等に参加し、学生生活を謳歌できたと思います。

しかし当時は、何かと忙しく、一日中ヒマな日が少ないと嘆いていました。特に3年次でバドミントン部の部長を務めた時は、アルバイトにあまり入れなくなると両立が難しい時期もありました。そんな中で私がア

ルバイトを辞めずに続けたいとこだわった理由は、アルバイト先に尊敬できる先輩がいたからです。その先輩は、店長と同じくらい信頼されていて、接客のフロでした。お客様に対して丁寧に誠意を持って接客する姿は、私自身の日ごろの業務態度を改める教訓となりました。また、その先輩の忙しい中でも他のアルバイトなど周りを気遣う姿勢に、私もこのような人になりたいと思いました。

学生生活を通して出会ったたくさんの友人、先輩や後輩、バドミントン部やハンドボールサークルの仲間、一緒に喜んだり、時には意見がぶつかったり衝突したこともありますが、全てが素晴らしい思い出です。大学は知識や教養を高めると同時に、多くの人と出会い、成長できる期間だと思います。在学中に多少の無理をしても自分から色々な場所に飛び込んで経験してきたことは、これからの社会人生活での大きな支柱となつて、辛いときもがんばることができると思っています。



看護学部第1期生  
石西 央樹さん

奈良県立医科大学附属病院  
ICU看護師

私にとつての関西福祉大学での4年間は、友人と過ごした青春の1ページというだけでなく、看護師になることへの自信を見つめることができた時間でもありました。私は、初めての实習で男性という立場から自分には何もできないのではないかと悩んだことがありました。その時私は悔しさとともに、絶対何か自分にもできることがある、4年間で見つけてやることに決めました。

それを発見することができたのは、3年次での実習でした。受け持たせていただいた患者様は、なかなか快くならない病気に

悩んでおり、元気がありませんでした。私は、患者様の気持ちを理解することに重点を置き、少しでも元気が出るように実習中できる限り多くの時間を患者様に付き添いました。すると日が経つごとに患者様の表情が少しずつ明るくなるのが分かり、看護することの大切さや人と人のつながりの間に生まれる温かさを感じました。そして、その時が男性の私でもできることがある、看護師になる道を選んで良かったと初めて感じた瞬間でもありました。

私がかつて成長することができたのは、私が失敗しても見捨てずに励まし続けてくださった多くの先生方、そして実習などの辛いときに支えあった友人たちのおかげです。これからの人生、辛くて逃げ出したいことも多々起こると思います。その時は4年間で培った多くのことを思い出して「きつと自分にもできることがある!」と心で言いながら、看護師として日々精進していきたいと思えます。



社会福祉学部10期生  
日野 ミノリさん

(株) 大屋  
店舗運営スタッフ

大学4年間、入学当初は長いように感じていたのですが、あっという間に過ぎていきました。大切な友だちや先輩、後輩、いつも親身になって話や悩みを聞いてくださった先生方、この方たちのおかげで私の大学生活はとつてもとつても豊かなものになりました。

4年間の中で一番思い出に残っているのはサークル活動です。1年のころから卒業まで私は手話サークルにしに所属していました。この中で私はたくさんの宝物を手

に入れました。それは仲間との絆と、努力することの大切さです。2年生の時にサークル代表を務め、そこで仲間と共に様々なイベントで手話通訳をしたこと、何もできない自分をいつもフォローしてくれた先輩や後輩など本当にかけがえないものとなりました。手話サークルに入部していませんでしたが、今私はいないと思うと、辛いや苦しむときもがんばって良かった、楽しかった、ありがとうという気持ちでいっぱいです。

春から社会人となり、先日まで長期間の研究を受けてきました。その中でふと大学時代を思い出して、「みんなもがんばっているんだろうな」と思うことがありました。学生時代の友人たちががんばっている姿を思うと、「私も!!」と努力することができず。社会人になって、学生時代とは生活が全く変わってしまっています。まだまだ慣れないことがたくさんあります。でも、関西福祉大学で見つけた宝物と誇りを胸に明日からまた大きく飛躍できるようがんばっていきます。

第14回 平成22年度

# 入学式

平成22年4月5日(月)、赤穂市文化会館(ハーモニーホール)において、関西福祉大学第14回入学式が挙行されました。

第14期社会福祉学部と、第5期看護学部の入学生合計279名が入学を許可されました。

入学生代表宣誓では、社会福祉学部の坂口幸平さんが大学生活への抱負と決意を述べました。



第10回 平成21年度

# 卒業式

平成22年3月23日(火)、赤穂市文化会館(ハーモニーホール)において、関西福祉大学第10回卒業式が挙行されました。

卒業を認められた社会福祉学部生254名と、看護学部生79名が卒業証書と学位記を授与されました。卒業生代表の謝辞では、看護学部第1期生の増田香央里さんが、学生生活での苦勞や楽しさ、そしてそれを支えてくださった先生や地域の方々への感謝の言葉を述べました。



平成 21 年度

# 就職状況・ 国家試験報告

(各データは平成22年4月1日現在のものです。)

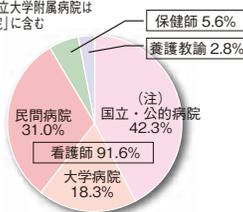
【平成21年度卒業生就職状況】

区分	社会福祉学部	看護学部	合計	%
A. 卒業生数	254人	79人	333人	
B. 就職希望者数	231人	71人	302人	90.7%
C. 就職者数	225人	71人	296人	98.0% (C/B)
D. 進学者数	4人	1人	5人	

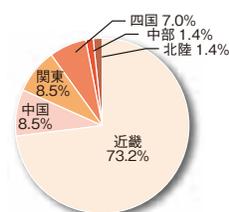
看護学部

【業種別就職状況】

(注)国立・公立大学附属病院は「大学病院」に含む



【地域別就職状況】



【看護学部卒業生の就職状況】

	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成21年度	79人	71人	71人	100%	1人

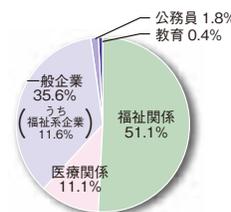
【看護学部卒業生の国家試験合格状況】

	看護師	合格者数	保健師	合格者数
平成21年度	第99回	72人	第96回	53人

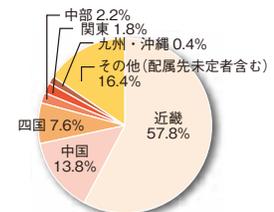
平成21年度の卒業生就職状況について、就職希望者に対する就職率は98.0%となりました。(学部別では、社会福祉学部第10期生が97.4%、看護学部第1期生は100%です。)

社会福祉学部

【業種別就職状況】



【地域別就職状況】



【社会福祉学部 過去3年間の就職状況】

	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成21年度	254人	231人	225人	97.4%	4人
平成20年度	346人	310人	303人	97.7%	8人
平成19年度	270人	244人	241人	98.8%	9人

【社会福祉学部 過去3年間の国家試験合格状況】

	社会福祉士			精神保健福祉士		
	合格者数	総数	新卒者	合格者数	総数	新卒者
平成21年度(第10期生)	第22回	103人	81人	第12回	23人	18人
平成20年度(第9期生)	第21回	173人	134人	第11回	28人	22人
平成19年度(第8期生)	第20回	120人	82人	第10回	23人	21人

平成21年度

# フィリピン・ボランティア研修報告

国際交流プログラムとして実施された  
フィリピン・ボランティア研修に、  
卒業生3人を含め合計19人が参加しました。



■フィリピン・ボランティア研修参加者内訳(人)

	校友会 正会員	校友会準会員		引率教員	計
		4年次生	3年次生		
社会福祉 学部	3	0	11	2 (1)	16
看護学部	—	3 (1)	0	0	3
計	3	3	11	2	19

( ) 内の数字は男性の数



フィリピン・  
研修プログラムに  
参加して

卒業生参加者 2006年度卒業  
壺阪 千尋さん

フィリピンでは、1970年頃よりストリートチルドレンが社会問題として浮上しています。現在も5万から7万5千人もの子どもたちが路上で生活しており、信号待ちのドライバークや観光客に物を売ったり、ゴミを拾ったり、物乞いをして日々を懸命に生きています。そのような状況下で、生き延びるために犯罪に走ることも多く、空腹や苛立ちを紛らわせるためにシンナーに手を出す子どもたちもいます。フィリピンでは容易にシンナーが入手でき、努力して食べ物を採すよりもシンナーで神経を麻痺

させる方が簡単だということでした。しかし、当然シンナーは子ども  
の脳に重大な影響を及ぼすことにな  
ります。

そんな子どもたちの親も路上で  
生活している場合が少なくなく、貧  
困の連鎖が根強い現状では、アル  
コール依存症の親から暴力を受け  
たり、生活費を稼ぐために親に売春  
を勧められる子どもたちもいるそ  
うです。

研修中にガイドさんに連れられ  
て大富豪が住むという一角を通り  
ました。路上生活者が暮らすすく  
裏で、高い塀に囲まれた巨大な一戸  
建てが堂々と並んでいる様子を見  
て、「なんて格差のある国なのだろ  
う。」と理不尽に思いました。しか  
しその直後にガイドさんが言った  
「世界規模で見れば、フィリピンの

大富豪たちは日本の私たちと同じ」  
だという言葉聞いて、「日本の豊  
かさの陰で貧しい生活を強いられ  
ている人たちがいる。私たちは、同  
じアジア人としてそのことに責任  
を持たなければならぬのだ。」と  
痛感しました。

「今の私に何ができるのだろう。」  
と自問し、私は①少しでも無駄を無  
くし必要最低限にすること、②世界  
事情に興味を持ち続けること、を大  
事にしたと思います。これから  
も海外に目を向けて広い視野で今  
の自分を見つめる、そのためにも今  
後も積極的に海外福祉ボランティ  
アに参加していきたいと思ってい  
ます。今回の研修で改めて自分の進  
むべき道を再確認でき、研修に参加  
させていだいて素晴らしい出会  
いを得たことに感謝しています。

日付	内容
2月24日	関西空港発～マニラ国際空港着 ロビンソン・コマースヤル・コンプレックス
2月25日	Asian Social Institute にてレクチャーを受ける アヤラ博物館見学
2月26日	KPAC-IO のトンド地区及びラボン地区にある就学前施設でボランティア研修 (折紙・体重測定等) ・グループ1 トンド地区 (CCPD) ・グループ2 マラボン地区 KPAC-IO の SRD (手洗い指導・配食活動) イントラムロス見学
2月27日 ～28日	Kanlungan の児童養護施設 (ラグーナホーム及びベニテスホーム) で ボランティア研修 ・グループ1 Kanlungan の Open Day Center (Drop-In 施設) ラグーナホーム (夕食カレー作り・全員宿泊) ・グループ2 フィリピン大学病院 救急病棟見学 Kanlungan の Open Day Center (Drop-In 施設) 路上生活者への声かけ活動に参加 (マラテ教会周辺) ベニテスホーム (夕食うどん作り・5名宿泊)
3月 1日	Trace College (ラグーナ州) 見学 看護学部の授業を参観 看護学実習の授業に参加 Exchange Culture (観光学部生との交流会) Trace College の高橋氏 (日本語講師) との懇談会
3月 2日	Trace College の附属高校の日本語クラスに参加 フィリピン大学 LB キャンパス (農学部) 車中視察 International Rice Research Institute 見学 タガイタイ観光 (タール湖・タール火山)
3月 3日	マニラ国際空港発～関西国際空港着→解散



## 平成22年度 学内イベント年間スケジュール

4月	5日(月)	入学式
5月	17日(月)	創立記念日
6月	13日(日)	オープンキャンパス
	26日(土)	卒業生対象キャリア相談会
7月	10日(土)	社会福祉士国家試験対策模擬試験
	18日(日)	オープンキャンパス
8月	20日(金)	第6回発達支援セミナー
	21日(土)~22日(日)	オープンキャンパス
9月	11日(土)	大学入試(I期)
	26日(日)	オープンキャンパス
10月	30日(土)・31日(日)	汐風祭/オープンキャンパス
12月	14日(火)	赤穂義士祭
2月	12日(土)	大学院入試(II期)
3月	23日(水)	卒業式

# 大学祭のご案内 汐風祭

第14回  
平成22年  
10月30日(土)  
31日(日)



こんにちは。

平成22年度 大学祭実行委員長の角田 圭です。

今年の大学祭はより多くの地域の方にきていただくため、多くの工夫を凝らして活性化させたいと考えています。

卒業生の皆さん、友人と、ご夫婦で、お子様連れで、ぜひ遊びに来てください。



## ホームカミングデー開催

### 平成22年度汐風祭と同時開催

平成22年10月30日(土)・31日(日)

※詳細が決定次第、ビキタやHPでお知らせいたします。

第6回

## 発達支援セミナーが 開催されます!

共催: 関西福祉大学・赤穂精華園・赤穂市教育委員会

日時: 平成22年

8月20日(金)

10:00~16:30

会場: 関西福祉大学



タイムテーブル (予定)	10:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:30	13:30~16:30
	開会式	基調講演	昼食・ご休憩	各分科会

※講演や分科会のテーマ・内容についての詳細は、決まり次第関西福祉大学ホームページなどで公開します。

今年で6回目になる発達支援セミナーは、基調講演をはじめ各分科会などで発達障害児の支援について意見交換を行い、本学在学生や福祉施設などで働く卒業生、赤穂市内外の教職員や施設職員、地域の一般参加者など多くの方が参加しています。卒業生の皆様もぜひご参加ください。

お申し込み先 関西福祉大学 総合実習指導室  
お問合せ先 Tel. 0791 (46) 2846 担当/八木 修司、佐藤 哲郎、菅 由希子

## キャリア相談会を開催

日時: 平成22年

6月26日(土) 10:00~16:00

開催場所: 関西福祉大学 キャリア開発課

問合せ先: キャリア開発課 Tel. (0791) 46-2847(直)

「企業に就職したけれど合わない気がする」

「福祉や医療の分野に転職したいが、  
どのように活動すれば良いのか分からない」

「社会人になって相談できる場所がない」

など、今の仕事や将来について不安や悩みを持っている卒業生を対象に、大学内にて相談会を開催します。

事前予約は不要なので、日ごろ土日しか休みがなくなかなか就職の相談窓口に行けない方など、ぜひご利用ください。

社会福祉学部就職委員長の佐伯文昭教授と、キャリア開発課のスタッフが対応させていただきます。

## 平成22年度社会福祉士等国家試験対策

### 関西福祉大学内「模擬試験」開催 (予定)

日時: 平成22年

7月10日(土) 午前10:00~12:00 午後13:00~15:00

申込期限: 受験希望者は6月25日(金) 16:00までに、  
本学 教務課へ申し込んでください。

国家試験に係るお問い合わせ先:

関西福祉大学 教務課 Tel. (0791) 45-2525(代)

# 校友ネットワーク

## 中島 祥雅 さん

2006年度卒業  
勤務先・東備消防組合  
配属先・南部出張所(消防士)



関西福祉大学を卒業して3年が経ちました。備前市・和気町・佐伯町を管轄としている東備消防組合に就職し、現在は赤穂市の隣にある日生・伊里・鶴海・佐山地区を担当とする南部出張所に所属しています。東備消防組合全体の出動件数は、平成21年で火災が約40件、救急が約2400件となり、大都市と比べれば少ないほうですが、高齢化が進んでいる昨今、救急搬送の件数は年々増加しています。特に東備地区は一人暮らしの高齢者が多く、毎年年末になると独居老人防火診断のため65歳以上の高齢者の家に行き、防火診断を兼ねて健康状態等のチェックを行っています。

平成20年度からは救助隊員として辞令を受け、日々訓練やトレーニングを行っています。昨年は救助技術岡山県大会で優勝し、広島県で行われた中国大会にも出場しました。救助隊員といっても、うちでは職員の人数も少ないため、火災・救助・救急と全ての指令に出動します。南部管内は特に救急が多く、近隣である赤穂市民病院や赤穂中央病院にもよく搬送しているので大学のキャンパスを見る機会も多くあって、学生時代がとても懐かしく感じます。最近では関西福祉大学でも、消防士を目指す学生が増えてきたと聞きました。私たちが出動する現場は決して良い現場ではなく、誰かが辛い思いをし、危険で残酷な現場もあります。しかし、それ以上にやりがいのある職場です。私も一人でも多くの人を救い、多くの笑顔が見られるようがんばっていこうと思っています。

## 赤阪 優生 さん

2003年度卒業  
勤務先・(株)ナルミヤインターナショナル  
配属先・梅田阪急店(ピアンJr. ボンボットJr)  
(店長)



子供服アパレルメーカーの株式会社ナルミヤインターナショナルに入社し、日々多くの方々から刺激を受けながら、充実した7年目を迎えています。入社後から現在まで大阪の梅田阪急百貨店に配属され、販売員として働いています。

1年目は、社会人として会社や百貨店のルールなど覚えることが多い中で、お客様に販売員として接するという慣れない仕事に毎日苦戦していました。コミュニケーション・ツールとしての会話の手法を学んだり、先輩スタッフの接客を見て参考にしたりアドバイスをいただきながら勉強の日々です。しかし大阪の中心地で、次から次へとお客様が来店される中、接客と事務業務の両方をこなさなければならぬという忙しい毎日、なかなか充実感を感じることができずに日にちが過ぎていきました。

そんな中で、2年目・3年目と経つにつれて仕事に慣れていくことはもちろんですが、私を訪ねて来店されるお客様が増えていき、色々な方と出会うこと、楽しさや嬉しさを感じるようになりました。また、店長という責任あるポジションを任されていることもあり、後輩スタッフにアドバイスしたり、相談に乗ったりする中で、私自身が成長を感じることがたくさんあります。

様々な方と出会うことのできるこの仕事で、楽しいと思っていただけの人間関係作りと会話を身につけて、お父さん&お母さんと子どもたちがお店に来て笑顔になっていたただけのよう、毎日をがんばりたいと思っています。

## 文字 章裕 さん

2002年度卒業  
勤務先・中日本フード(株)  
配属先・京都営業部

正直私の学生生活は、勉強というよりも、アルバイトや遊びに夢中でした。しかし、そのアルバイトや遊びを通して、自分の労働力を提供してお金をもらうという意識や強い責任感、仲間と協力して目的や目標に向かって事を成していく連帯感や協調性を養うことができました。その中で得たものは多く、社会人になった現在も経験が役立っています。

現在私は、日本ハムグループ中日本フード株式会社京都営業部で8年目をむかえようとしています。牛肉、豚肉、鶏肉を中心にスーパードや焼肉店などの外食店に販売しています。機械と違って、同じ牛肉でも一頭一頭違うので得意先の好みに合った商品を販売し、おいしさや安全性、どのような商品がよく売れるか日々追求しています。福祉とは全くの畑違いだと思のですが、得意先により売れる商品やおいしさを提供することで喜んでもらえるという点では福祉とつながっているのでは？と感じています。

そのように、食を通して人々の笑顔が増えたらと思っています。最後になりますが、私たちは生き物を殺めて食べることで生きていくという事、また食に多くの人々が携わっているという事を忘れず、日々の業務に取り組んでいます。みなさんも、食べ物を粗末にしたらダメですよ。

## 上園 亜希子 さん

2005年度卒業

勤務先・(医)社団 偕生会

配属先・偕生病院

(医療ソーシャルワーカー)



社会人5年目となりました。学生時代は障がい者福祉の分野に関心があり、卒業後は知的障がい者の通所施設へ入職しました。活動の場が、大学の講義室から現場に変わり、直接利用者様と関わる現場だからこそ楽しさややりがいがありました。当時は経験も少なく利用者様との接し方や支援の仕方など戸惑うことも多くありました。

その後転職し、現在は偕生病院でソーシャルワーカーとして勤務しています。当たり前のことですが、私が勤めている職場は「医療」の現場で、様々な専門家がいる中で私たち社会福祉士だけが「福祉」という視点を基に患者様と接しています。そのためにも考え方・捉え方で他の職種の方とぶつかってしまうこともあります。患者様に対して多くの職種が異なる視点を持つてサポートすることは必要なことだと感じています。ソーシャルワーカーの仕事は、支援の幅が広く、関わる患者様の数だけ支援の方法があるので大変ですが、患者様が笑顔で希望されたような形で退院となったときには、患者様だけでなく私も嬉しく感じます。この仕事を始めて2年目なので「まだまだ未熟、日々勉強」です。私が病院に在ること、患者様やそのご家族様、そして患者様と関わりのある関係者の方との連携が円滑に行えるようになって欲しいと思いつながら支援を考えて取り組んでいます。そして、職場の中でソーシャルワーカーの役割を理解してもらえよう、目の前のケースに対して、丁寧かつ全力で取り組むことに努めながら、この仕事を続けていきたいと思っています。

## 田中 智美 さん

2004年度卒業

勤務先・(福)丹後福祉会

配属先・特別養護老人ホーム丹後園

(ユニットリーダー)



大学を卒業して社会人になり、早いもので5年が経ちました。そして、現在の職場は福祉の仕事に興味を持つきっかけを作ってくれた場所です。生まれ育った地元で働けることにやりがいを感じています。

社会人として不安や悩みもたくさんありますが、友人や職場の同僚、上司に支えられ今の自分があるのだと思います。現在は、ユニットリーダーとしてお年寄り一人ひとりの思いに寄り添ったケアを目指しています。そのためにはスタッフの思いをしつかりと汲み取り、スタッフ同士が悩みや疑問などを話し合い、相談できる関係を築き、一人ひとりをバックアップしていくことが大切だと思います。まだまだ自分自身力不足でつまづくこともあります。が、良いスタッフ、そしてご利用者様に恵まれて助けていただく毎日です。

私生活では、着物に興味を持ち始めて着付けの師範免許を取得しました。着物を着ると身も心も引き締まるように思います。また、地元の丹後は「丹後ちりめん」が盛んで、着物を身近に感じてもらうためのイベントも多く、友人たちと参加して着物を楽しんでいきます。

また、昨年には元大学祭実行委員の役員メンバーと集まり、近況報告や昔話に花を咲かせ、とても楽しい時間が過ごせました。卒業してからもみんな充実した日々を過ごしているようで、とても輝いていました。私も負けないくらい充実した毎日を過ごせるようがんばります。

## 佐々木 佳子 さん

2008年度卒業

勤務先・但陽信用金庫

配属先・稲美支店(総合職員)



社会人となって1年が過ぎ、2年目を迎えました。緊張して支店に出勤したあの日から、すでに1年が経ったかと思うと、とても早かったように思います。

現在の仕事は内勤で「預金の事務をしている」といえば分かりやすいと思います。入社して半年は「後方事務」として営業さんの持ち帰ってくる仕事や、窓口が忙しいときのフォロー業務などを主に行っていました。そして今年の1月頃から「テラー」として窓口に来店されるお客様の接客業務を行うようになりました。最初は、まだ慣れない処理の受付やお客様の要望が理解できず、不安と緊張の日々でした。どう対応すれば良いのかわからず、失敗して落ち込むこともありましたが、毎日新しい仕事を学び、実践していくことで自分にできる仕事が増え、不安が少しずつ自信に変わっていききました。

テラーという仕事は、ご来店されたお客様の但陽に対するイメージが、自分の対応ひとつで良くも悪くも決まってしまうポジションです。そんな責任とやりがいのあるこのポジションで、お客様から頼られ、いつでも期待に応えることのできるテラーになることが今の目標です。そして、将来はどのポジションでも必要とされる存在となることのできるように仕事の幅を拡げたいと思っています。

休日には、大学時代の友人たちと食事に行ったり、仕事の愚痴を言い合ったり悩みを相談したり、旅行に行ったりリフレッシュしています。私生活が充実しているからこそ、仕事にも意欲的に取り組めると感じています。これからも友人たちと一緒に楽しんで、仕事も私生活も充実させていきたいと思っています。

# 仕事場からの メッセージ



東陽介さん  
2001年度卒業

(福)姫路市社会福祉事業団  
姫路市広畑障害者デイサービスセンター  
指導員

関西福祉大学を卒業してから8年が経過しました。現在、私は姫路市社会福祉事業団の指導員として障害のある方々と日々元気に楽しく過ごしています。身体・知的障害のある方が日中活動(午前午後のプログラム、食事・排泄・入浴介助等)を通して充実した生活を送ることができるよう、家族や他サービス事業所とも連携を図りながら、支援を行っています。

私は卒業後、地域福祉を基盤とする社会福祉協議会に1年間限定の臨時職員として働くことになりました。社協ではボランティアセンターでコーディネーターの補助業務を行い、障害者や高齢者、児童等いるんな人と関わる機会を得ました。その中で、地域住民へのボランティア養成講座(点訳、中高生の体験等)の企画・運営にも携わることができました。1年間を通して、障害のある方がその人らしく地域で暮らすことができるよう、通所施設で支援を試みたい、という思いが強くなりました。

社会人2年目には、以前から希望していた姫路市社会福祉事業団の臨時職員として重症心身障害児者通園事業「えぶりい」で支援することができました。ここでは、人工呼吸器を使用している方、食事を経管摂取している方、排痰時に吸引する方等、医療的ケアを必要とする利用者が大部分を占めるものでした。一人ひとりの生命に携わる毎日で、緊張感から声かけや支援が的確に行えず、自己嫌悪に陥ってしまいました。そのため、笑顔も少なくなり、周囲が見えなくなっていました。しかし、こんな私にも先輩職員の皆さんが温かい眼差しで丁寧に指導してくださり、少しずつではありますが利用者向き合うことが出来始めました。

3年目には正規職員として新たに身体・知的障害者デー

常に初心を忘れず、  
一つひとつの業務を丁寧にを行うことを大切に。

サービス事業(現書写障害者デイサービスセンター)に配属されました。ここでは、日中活動として活動プログラムの充実を図り、いろんな内容(ゲーム、創作、クッキング等)を提供することに力を注ぎました。また、18歳〜70歳以上の利用者が登録していますので、家族支援にも多く関わりました。職員として年数が経ち、業務をすべて完璧にしようとしている自分がいました。そんな時、大学で体験した実習やボランティア先で出会った利用者の笑顔を思い出しました。学生時代は現場にいる責任と緊張感を感じながらも、一人ひとりの利用者と楽しく笑っている自分がいました。「自分一人では支援できないこと」「職員と協力しながら利用者と一緒に笑顔で過ごすこと」を常に心に持っている先輩職員の方々から、一人ひとりに向き合う大切さを学び、日々の仕事の中で成長できたと思います。

7年目から現在に至り、広畑障害者デイサービスセンターで業務を行っています。後輩職員も加わり、より業務に対する責任と役割を感じる毎日ですが、常に初心を忘れず、一つひとつの業務を丁寧にを行うことを大切にしています。今は利用者が安心して快適に過ごせるよう、必要に応じて家庭での生活支援を行う等、個別支援の充実化も図っています。

今、在校生の皆さんに伝えたいことは「今を大切にしてください」ということです。私は学生時代いろんな人に出会いたくて、旅行をしたり、アルバイトやボランティア先の職員や利用者と話したりしました。将来直接、仕事の内容に関わらないことでも、社会人として生きる毎日に活かされることはたくさん含まれていると思います。そして、学生時代の友人を大切にしたいと思います。私自身、卒業してから年月が経ちますが、連絡を取り合ったり、年に数回は友人メンバーで

集まって近況報告をしたり、学生時代の懐かしい話題で盛り上がっています。

自然豊かな赤穂で4年間学んだ経験は、私の宝物です。同じ福祉を志す仲間を大切に、将来、熱いハートを常に持って利用者や地域の方々に関われる社会人になれることを願っています。頑張ってください。





魚森 菜穂子さん  
2005年度卒業

湖山医療福祉グループ  
(医)社団ひがしの会  
グループホームえんじゅ引野  
介護職

関西福祉大学を卒業してから、実家を離れ、私は広島県福山市にある湖山医療福祉グループ医療法人社団ひがしの会グループホームえんじゅ引野へ勤めています。今年で社会人5年目を福山で迎えてすっかり福山に染まり、備後弁が話せるようになりました。

私は湖山医療福祉グループの「自らが受けたと思う介護と福祉の創造」という理念に深く共感し就職を決めました。入職してから約3年間は、グループホームえんじゅ南蔵王で介護職として働き、その後認知症対応型デイサービスえんじゅ南蔵王で4ヶ月ほど生活相談員・介護職を兼務し、現在は希望によりグループホームえんじゅ引野で介護職として働いています。

湖山医療福祉グループは、北は北海道から南は島根県まで全国各地に広域のかつ地域に密着して運営展開しています。私の所属する医療法人社団ひがしの会は、広島県豊田郡大崎上島町、福山市でグループホーム、デイサービスを中心に展開しています。

グループホームとは、認知症の方が家庭的な雰囲気の中、共同生活を営みながら自立的な生活が送れるように援助しています。一人ひとりに寄り添った介護を目指し、買い物や料理の準備、家事などを行っています。

私の勤めるグループホームえんじゅ引野は、1ユニット6人で3ユニット18人のお客様が生活されています。

一緒に料理を作ったり、掃除をしたり、散歩に出かけたり、おしゃべりしたり・・・一人ひとりが生き生きと楽しみや役割を持って生活できるようにサポートしています。また、

いろいろな人たちに支えられて今の自分があり、  
周りの人に恵まれ本当に幸せなことだと実感しています。

担当のお客様のサービス計画書を介護支援専門員と作成しています。グループホームは、生活することがメインなので毎日行事があるわけではないのですが、月に数回はユニットで外出やお誕生日会をしたり3ユニット合同で簡単な行事をしています。また、年に数回はご家族様や地域の方を招き、お祭りもしています。

そして月2回は各ユニットで、月1回は3ユニット合同でミーティングを開いています。お客様のさまざまな変化や対応について職員間でしっかり話し合います。法人内でも月に1回講師を招き、職員から希望のあった項目の勉強会を開催しており、積極的に参加しています。5年目の今でも、新しいことを発見しながら、勉強の毎日です。

大学時代は吹奏楽部に所属していました。今でも年に1回ある定期演奏会にはOBとして演奏したりお手伝いをしたりしています。赤穂に戻り、同級生や先輩、後輩に会うと一気に大学時代にタイムスリップします。

仕事をしていると、落ち込んだり、悩んだり・・・仕事を投げ出したくなったこともあります。そんな時には、私の表情を感じ取って声をかけてくれる家族や友人、上司がいます。いろいろな人に支えられて今の自分があり、周りの人に恵まれて本当に幸せなことだと実感しています。そんな周りの人たちに、私もお返しができるよう日々努力しています。

仕事で知り合った友人とは、プライベートでも仲が良く仕事が終わったら食事に行ったり旅行に行ったり、悩みを相談しあったり、休日は仕事とは離れてしっかりとリフレッシュしています。



人とひとのつながりを大切にし、これからも湖山医療福祉グループの理念(自らが受けたと思う介護と福祉の創造)を実現できるように、毎日お客様が穏やかに安心して生活できるように自分自身の強み・弱みを知り、活かしながら頑張りたいと思います。

平成22年度

# 校友会役員紹介

※期生、五十音順  
(平成22年4月現在)

平成22年度の役員は、次の通りとなりました。

会長		幹事	
学長職務代理	古瀬 徳雄	社1期生	河村 梢
副会長	藤田正樹	社1期生	高屋 吉宏
理事	森川加壽美	社1期生	田村 智之
社1期生	長野みどり	社2期生	徳田 篤
社2期生	松本 崇	社2期生	福井 弥生
社3期生	本田 明典	社1期生	梅田 秀喜
社4期生	柳川 理恵	社2期生	元佐 朋亨
社5期生	藤井 宏昭	社2期生	中塚 和貴
社6期生	前島 一恵	社2期生	丸島 知洋
社8期生	亀井 陽介	社3期生	森本智香子
社9期生	乾 正雅	社3期生	青木 雅哉
看護学部 看1期生	谷川 理紗	社3期生	岡田 憲明
看護学部 看2期生	松村 悠子	社3期生	門脇 由佳
看護学部 看3期生	今岡 典和	社3期生	庄司 康生
看護学部 看4期生		社3期生	中岡 愛弓
看護学部 看5期生		社3期生	宮本 靖子
看護学部 看6期生		社5期生	平井 理絵
看護学部 看7期生		社6期生	増井奈美子
看護学部 看8期生		社6期生	角佛 里英
看護学部 看9期生		社6期生	林田 哲弥
看護学部 看10期生		社7期生	森下 篤志
看護学部 看11期生		社7期生	春名 麻弓
看護学部 看12期生		社8期生	西海 彩
社会福祉学部 社1期生		社8期生	山口 晃司
社会福祉学部 社2期生		社9期生	藤岡 純
社会福祉学部 社3期生		社9期生	藤田さお梨
社会福祉学部 社4期生		社10期生	篠原 里沙
社会福祉学部 社5期生		社10期生	松永 明子
社会福祉学部 社6期生		看1期生	田中 寿也
社会福祉学部 社7期生		看1期生	西村 公美
社会福祉学部 社8期生		看1期生	丸尾 佳菜
社会福祉学部 社9期生		社会福祉学部 社10期生	溝端 剛
社会福祉学部 社10期生		社会福祉学部 社11期生	岩間 文雄
社会福祉学部 社11期生		社会福祉学部 社12期生	田中 福恵
社会福祉学部 社12期生		看護学部 看1期生	下村 進
社会福祉学部 社13期生		看護学部 看2期生	山口 博文
社会福祉学部 社14期生		看護学部 看3期生	星野 光也
社会福祉学部 社15期生		看護学部 看4期生	星野 光也
社会福祉学部 社16期生		看護学部 看5期生	今津 智博
社会福祉学部 社17期生		看護学部 看6期生	服部 伸一
社会福祉学部 社18期生		看護学部 看7期生	
社会福祉学部 社19期生		看護学部 看8期生	
社会福祉学部 社20期生		看護学部 看9期生	
社会福祉学部 社21期生		看護学部 看10期生	
社会福祉学部 社22期生		看護学部 看11期生	
社会福祉学部 社23期生		看護学部 看12期生	
社会福祉学部 社24期生		看護学部 看13期生	
社会福祉学部 社25期生		看護学部 看14期生	
社会福祉学部 社26期生		看護学部 看15期生	
社会福祉学部 社27期生		看護学部 看16期生	
社会福祉学部 社28期生		看護学部 看17期生	
社会福祉学部 社29期生		看護学部 看18期生	
社会福祉学部 社30期生		看護学部 看19期生	
社会福祉学部 社31期生		看護学部 看20期生	
社会福祉学部 社32期生		看護学部 看21期生	
社会福祉学部 社33期生		看護学部 看22期生	
社会福祉学部 社34期生		看護学部 看23期生	
社会福祉学部 社35期生		看護学部 看24期生	
社会福祉学部 社36期生		看護学部 看25期生	
社会福祉学部 社37期生		看護学部 看26期生	
社会福祉学部 社38期生		看護学部 看27期生	
社会福祉学部 社39期生		看護学部 看28期生	
社会福祉学部 社40期生		看護学部 看29期生	
社会福祉学部 社41期生		看護学部 看30期生	
社会福祉学部 社42期生		看護学部 看31期生	
社会福祉学部 社43期生		看護学部 看32期生	
社会福祉学部 社44期生		看護学部 看33期生	
社会福祉学部 社45期生		看護学部 看34期生	
社会福祉学部 社46期生		看護学部 看35期生	
社会福祉学部 社47期生		看護学部 看36期生	
社会福祉学部 社48期生		看護学部 看37期生	
社会福祉学部 社49期生		看護学部 看38期生	
社会福祉学部 社50期生		看護学部 看39期生	
社会福祉学部 社51期生		看護学部 看40期生	
社会福祉学部 社52期生		看護学部 看41期生	
社会福祉学部 社53期生		看護学部 看42期生	
社会福祉学部 社54期生		看護学部 看43期生	
社会福祉学部 社55期生		看護学部 看44期生	
社会福祉学部 社56期生		看護学部 看45期生	
社会福祉学部 社57期生		看護学部 看46期生	
社会福祉学部 社58期生		看護学部 看47期生	
社会福祉学部 社59期生		看護学部 看48期生	
社会福祉学部 社60期生		看護学部 看49期生	
社会福祉学部 社61期生		看護学部 看50期生	
社会福祉学部 社62期生		看護学部 看51期生	
社会福祉学部 社63期生		看護学部 看52期生	
社会福祉学部 社64期生		看護学部 看53期生	
社会福祉学部 社65期生		看護学部 看54期生	
社会福祉学部 社66期生		看護学部 看55期生	
社会福祉学部 社67期生		看護学部 看56期生	
社会福祉学部 社68期生		看護学部 看57期生	
社会福祉学部 社69期生		看護学部 看58期生	
社会福祉学部 社70期生		看護学部 看59期生	
社会福祉学部 社71期生		看護学部 看60期生	
社会福祉学部 社72期生		看護学部 看61期生	
社会福祉学部 社73期生		看護学部 看62期生	
社会福祉学部 社74期生		看護学部 看63期生	
社会福祉学部 社75期生		看護学部 看64期生	
社会福祉学部 社76期生		看護学部 看65期生	
社会福祉学部 社77期生		看護学部 看66期生	
社会福祉学部 社78期生		看護学部 看67期生	
社会福祉学部 社79期生		看護学部 看68期生	
社会福祉学部 社80期生		看護学部 看69期生	
社会福祉学部 社81期生		看護学部 看70期生	
社会福祉学部 社82期生		看護学部 看71期生	
社会福祉学部 社83期生		看護学部 看72期生	
社会福祉学部 社84期生		看護学部 看73期生	
社会福祉学部 社85期生		看護学部 看74期生	
社会福祉学部 社86期生		看護学部 看75期生	
社会福祉学部 社87期生		看護学部 看76期生	
社会福祉学部 社88期生		看護学部 看77期生	
社会福祉学部 社89期生		看護学部 看78期生	
社会福祉学部 社90期生		看護学部 看79期生	
社会福祉学部 社91期生		看護学部 看80期生	
社会福祉学部 社92期生		看護学部 看81期生	
社会福祉学部 社93期生		看護学部 看82期生	
社会福祉学部 社94期生		看護学部 看83期生	
社会福祉学部 社95期生		看護学部 看84期生	
社会福祉学部 社96期生		看護学部 看85期生	
社会福祉学部 社97期生		看護学部 看86期生	
社会福祉学部 社98期生		看護学部 看87期生	
社会福祉学部 社99期生		看護学部 看88期生	
社会福祉学部 社100期生		看護学部 看89期生	
社会福祉学部 社101期生		看護学部 看90期生	
社会福祉学部 社102期生		看護学部 看91期生	
社会福祉学部 社103期生		看護学部 看92期生	
社会福祉学部 社104期生		看護学部 看93期生	
社会福祉学部 社105期生		看護学部 看94期生	
社会福祉学部 社106期生		看護学部 看95期生	
社会福祉学部 社107期生		看護学部 看96期生	
社会福祉学部 社108期生		看護学部 看97期生	
社会福祉学部 社109期生		看護学部 看98期生	
社会福祉学部 社110期生		看護学部 看99期生	
社会福祉学部 社111期生		看護学部 看100期生	

## 〈変更しました!!〉 個別校友会活動助成 について

部・サークルのOB会や職域 (PSW) の集まりなど、在学中につながりのあった者同士の交流である個別校友会の活動について、助成を行っています。助成については次の①②に対して行います。お問い合わせ・お申し込みは校友会事務局までお願いいたします。



- ①懇親及び交流会 (同期会、部・サークルOB会、ゼミ・クラス会など) は出席者1名について1,000円までを助成します。ただし正会員・準会員・特別会員をあわせて5名以上の参加が必要となります。
  - ②研究会、講演会、コンサート等は上限30,000円までを助成します。ただし、正会員・準会員・特別会員をあわせて10名以上の参加が必要となります。
- (どちらも正会員・特別会員の過半数の参加が必要です。)

### 校友会会員限定コミュニティサイト



校友会員間のコミュニケーション・ツールとして、SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を中心としたホームページ「Bikita」に関西福祉大学校友会専用サイトを開設しています。仕事や資格、趣味や旅行など、情報交換の場=コミュニティとして卒業生の交流をより深める場としてご活用ください。

今春卒業されたみなさんについては、利用の際に必要なIDとパスワードを卒業式にて配布いたしました。社会福祉学部1~9期生のみなさんについては、過去に送付しております。お手元に届いていない、再発行して欲しいなどのお問い合わせは、校友会事務局までお願いいたします。



## 結婚式祝電サービス について

ご結婚される卒業生の方に、校友会より祝電をお送りいたします。ご希望の方は、下記の①~⑧を電話かFaxまたはE-mailで校友会事務局までお知らせください。

お知らせください

- ①お名前
- ②電話番号
- ③挙式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所



※祝電依頼は挙式当日の1週間前までに お願いいたします。

## 第一章 総則

第一条 本会は、関西福祉大学校友会と称する。

第二条 本会の本部を、赤穂市新田三〇〇一関西福祉大学内に置く。

第三条 本会は会員相互の親睦・扶助を図り、教養の向上に努めるとともに、母校の発展を援助し、社会に寄与することを目的とする。

第四条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (一) 会報及び会員名簿の発行
- (二) 会員の懇親及び交流
- (三) 講演会、研究会等の開催
- (四) 母校の発展に寄与する事業
- (五) 種々の社会奉仕的事業
- (六) その他の必要な事業

## 第二章 会員

第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。

- (一) 正会員  
① 本学の各学部を卒業した者で、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者
  - (二) 準会員  
① 本学の各学部在学学生  
② 本学大学院の在学学生で本会に入会を希望する者
  - (三) 特別会員  
本学の現旧専任教職員  
ただし、旧専任教職員は会費十二万円を全納した者に限る。
  - (四) 賛助会員  
① 本会の目的に賛同する者で、理事会が承認した者  
② 特別会員を除く旧専任教職員  
ただし、在職中に一万円以上の会費を納入した者
- ただし、研究生、科目等履修生などが希望することは、理事会の承認を得て正会員または賛助会員になることができる。
- (資格喪失)  
第六条 本会の名誉をけがした者または本会の目的に反する行為を行なった者は、理事会の決定により除名されることがある。

## 第三章 役員

第七条 本会に次の役員を置く。

- 一 本部役員  
(一) 会長 一名  
(二) 副会長 二名  
(三) 理事 十五名以内  
(四) 幹事 各卒業年次毎に六名以内及び会長の指名した者の六名  
(五) 顧問 若干名  
(六) 会計監事 二名
- 二 支部役員  
(一) 支部長 各支部一名

第八条 役員は次のように選出される。

- (一) 会長は理事の互選による。
- (二) 副会長は、理事の中から会長が委嘱する。
- (三) 理事は幹事のの中から選出された者とする。
- (四) 幹事は各卒業年次毎に会員中より互選された者及び会長の指名した者とする。
- (五) 顧問は、理事会の承認を得て会長が委嘱する。
- (六) 会計監事は理事会において理事、幹事及び支部長以外の者から選出する。
- (七) 支部長は、各支部会員のうちから互選する。

第九条 役員は次のとおりとする。

- (一) 会長 会長はこの会を代表して会務を総括し、総会、理事会、幹事会及び支部長会議を召集する。
- (二) 副会長 副会長は会長を補佐し、会長について支障あるときは、その職務を代行する。
- (三) 理事 理事は理事会を組織し、第十三条第六項に定める事項を行う。
- (四) 幹事 幹事は幹事会を組織し、第十四条第四項に定める事項を行う。
- (五) 顧問 顧問は会長の諮問に応じ、助言を行うことができる。
- (六) 会計監事 会計監事は本会の会計及び収支決算を監査する。

第十条 役員は任期は三年とし、再任を妨げない。

- 一 役員に欠員が生じたときは、これを補充することができる。
- 二 前項の役員は、前任者の残任期間とする。
- 三 役員は、退任しても後任者が就任するまでは、その責任を免れるものではない。

## 第四章 会議

第十一条 本会に次の会議を置く。

- (一) 総会
  - (二) 理事会
  - (三) 幹事会
- 第十二条 総会は毎年一回年度初めにこれを開く。ただし、会長が必要と認めるとき、幹事会の議決のあったとき及び会員総数の五分の一以上から会議の目的事項を示して請求があったときは、臨時総会を開く。
- 第十三条 総会の召集は、議案、期日、場所等について会員に通知を発することによる。
- 第十四条 総会の議長は当日出席の会員中からこれを選ぶ。
- 第十五条 総会は次の事項について審議し、議決は出席会員の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。

- (一) 会務報告及び事業計画の承認
  - (二) 会計監事報告の承認
  - (三) 決算及び予算の承認
  - (四) 会則改廃の議決
  - (五) その他理事会において必要と認めた事項
- 第十六条 総会は、原則として理事会及び幹事会において審議した事項を議題とする。ただし、緊急動議については、出席会員の過半数が承認した場合のみ議題とすることができる。
- 第十七条 理事会は会長が必要と認めるとき及び理事五名以上から会議の目的事項を示して請求のあったとき、臨時総会は理事総数の二分の一以上の出席者（委任状提出者を含む）をもって成立し、議決は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。

第十八条 理事会は、本会本部に事務局を置く。

第十九条 幹事会は理事会の必要と認めるとき及び幹事総数の三分の一以上から会議の目的事項を示して請求のあったとき、臨時幹事会を開く。

- (一) 庶務、会計及び事業に関する事項
- (二) 総会及び幹事会の議決事項の実行
- (三) 予算案及び決算案の調整
- (四) 職員任免及び処遇
- (五) 職員及び会員の関与事項
- (六) 会則及び会員の関与事項
- (七) その他会長の附議した事項

第二十条 幹事会は、幹事総数の二分の一以上の出席者（委任状提出者を含む）をもって成立し、議決は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。

- (一) 決算の承認及び予算案の協議
- (二) 各種事業の検討及び意見具申
- (三) 会則及び細則改廃の承認
- (四) 総会の議案の審議
- (五) その他必要な事項

## 第五章 事務局

第二十一条 本会本部に事務局を置く。

- 一 事務局に、事務職員を置くことができる。
- 二 事務局運営の細則は、会長が別に定める。

## 第六章 会計

第二十二条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもってこれに当てる。

- (経費)  
第二十三条 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。ただし編入生、および大学院生で入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。
- (会費)  
第二十四条 特別会員の会費は総額十二万円とし、在職中毎年度会費一万円を納入する。ただし、会費総額（十二万円）に達する前に退職した者については、第五条により賛助会員として継続することができる。
- 第二十五条 賛助会員（第五条第四項①）の会費は、入会時に一万円を納入する。その他、理事会及び幹事会において臨時に会費の徴収が必要と認められた場合は、その都度必要額を徴収する。
- 第二十六条 必要と認められた会費は、還付しない。

- (会計年度、会計監査)  
第二十七条 本会の会計年度は、毎年四月一日始まり、翌年三月三十一日に終わる。
- 第二十八条 本会の収支決算及び財産は、会計監査を経て総会に報告

第二十九条 本会の収支決算及び財産は、会計監査を経て総会に報告

## 第七章 支部等

第三十条 支部の設置、支部長

- 一 支部の設置、支部長は、理事会の議決を経て都道府県単位に支部をおくことができる。ただし、会員数の多い都道府県は若干の支部に分けることができる。
- 二 支部は、原則として当該都道府県に居住する会員をもって構成員とする。
- 三 支部には支部長一名をおく。支部長は、支部会員の互選等により本部役員以外から選出する。任期二年とする。
- 四 支部長は支部を更に細分し、班長をおくことができる。

第三十一条 支部は本部に報告しなければならない。

- 一 支部は本部の方針のもとに活動し、年度当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。
- 二 支部長は幹事会に出席し、求めに応じて意見をのべるることができる。

## 第八章 附則

第三十二条 支部長会議は一年に一回以上開くこととする。

- (支部長会議)  
第三十三条 支部長会議は各支部においてまかなう。本部は支部活動費の補助を行うことができる。
- (個別校友会)  
第三十四条 校友会は、同期会、クラス・ゼミ同窓会、クラブ・サークルOB会、職域会、職種会等の個別校友会を結成することができる。
- 第三十五条 二次の(一)～(三)の条件を満たす個別校友会は、活動実績または活動計画、関連資料および会員名簿を添えて所定の申請書を提出し、幹事会の承認を経て認定団体となることができる。
- (一) 会長以下役員が正会員である。
- (二) 参加する校友の範囲を客観的に明示する。
- (三) 活動内容を公開することができる。
- (四) 認定された団体は、本会の組織としてふさわしくない事由があるとき、会長は幹事会の議を経て認定を取り消すことができる。

- (個別校友会への助成)  
第三十六条 本部は、認定した個別校友会の活動費を助成することができる。

- 一 この会則は、総会の議決を経なければ改廃することができない。
- 二 この会則は平成十三年四月一日より施行する。
- 三 本会設立時から当分の間の会長は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学の学長とする。
- 四 本会設立時から当分の間の幹事及び理事は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学校友会の会長が指名した者とする。
- 五 この改正後の会則は平成十五年七月二十八日から適用する。
- 六 この改正後の会則は平成十六年十月二十四日から適用する。
- 七 この改正後の会則は平成十八年十月二十八日から適用する。
- 八 この改正後の会則は平成二十年十月二十六日から適用する。

平成22年度 **人事異動**

平成21年11月1日～平成22年4月1日

	日付	所 属	職 名	氏 名			
採用	H 22.4.1 付	看護学部	社会福祉学部	講師	米 倉 裕 希 子		
			教授	阿 部 芳 江			
			教授	中 西 美 恵 子			
			教授	三 澤 久 恵			
			教授	湯 舟 貞 子			
			講師	木 村 美 智 子			
			講師	高 尾 茂 子			
			助手	中 村 有 美 子			
			助手	成 澤 健			
			助手	藤 井 清 美			
			助手	吉 永 雅 美			
			昇任	H 22.4.1 付	社会福祉学部	教授	佐 伯 文 昭
						准教授	有 田 伸 弘
准教授	中 村 剛						
准教授	八 木 修 司						
看護学部	准教授	大 釜 徳 政					
	准教授	大 塚 眞 代					
	准教授	倉 田 節 子					
	准教授	菅 野 夏 子					
職位変更	H 22.4.1 付	社会福祉学部	教授→特任教授	岩 本 真 佐 子			
異動	H 22.4.1 付	事務局	入試広報課→学園本部	庄 司 康 生			
			看護学部総括課→入試広報課	岡 本 和 美			
			学園本部→総務課	山 本 仁			

	日付	所 属	職 名	氏 名	
退職	H 22.3.31 付	社会福祉学部	学 長	岸 井 勇 雄	
			特任教授	赤 木 正 典	
			特任教授	坂 本 英 夫	
			特任教授	柴 野 昌 山	
			特任准教授	八 窪 清	
			准教授	山 本 勝 巳	
			講 師	竹 内 美 保	
			教 授	小 海 節 美	
			特任教授	菊 井 和 子	
			准教授	齊 藤 早 苗	
		看護学部	准教授	蔡 小 瑛	
			助 教	富 岡 美 佳	
			助 教	長 谷 起 世 子	
			助 教	松 井 学 洋	
			助 手	桑 名 由 香	
		護 学 部	事務局	助 手	松 村 裕 子
				事務局長	小 比 賀 恵 一
				総務課	今 福 淳
				地区担当参事	岩 濱 武 士
				地区担当参事	小 野 辰 夫
地区担当参事	久 保 木 昭 夫				
地区担当参事	杉 本 澄 彦				
地区担当参事	萩 尾 晋 也				
地区担当参事	正 戸 莊 二 郎				
地区担当参事	矢 野 正 仁				

平成23年度 **関西福祉大学大学院入試概要**  
 [社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程]

試験の種類

- 一般入学試験 ●社会人入学試験 ●外国人留学生入学試験

**[一般入学試験・社会人入学試験・外国人留学生入学試験共通事項]**

募集人員	専 攻	課 程	修業年限	募集定員
	社会福祉学専攻	修士課程	2年	10名

■ 試験会場 本学：〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3  
 詳細は、関西福祉大学 入試センター TEL.0791(46) 2500までお問い合わせください。

■ 試験日程

	I 期	II 期
出 願 期 間	2010年8月23日(月)～ 2010年9月7日(火)消印有効	2011年1月24日(月)～ 2011年2月8日(火)消印有効
試 験 日	2010年9月11日(土)	2011年2月12日(土)
合格発表日	2010年9月18日(土)	2011年2月18日(金)

**校友会報 第15号**

- 発行日 平成22年5月25日
- 発行所 関西福祉大学 校友会

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3  
 TEL 0791-46-2525 (大学代表)  
 TEL 0791-46-2847 (校友会事務局)  
 FAX 0791-46-2615  
 ☒ koyukai@kusw.ac.jp

大学HP：  
<http://www.kusw.ac.jp/>  
 校友会HP：  
<http://www.kusw.ac.jp/koyukai/index/index.html>

**原稿募集**

- 校友会員の各種集い、部・サークルのOB会、ゼミ同窓会などの様子をお知らせください。
- 会員の皆様それぞれの仕事の内容や仕事上の悩み・喜びなど、1000字程度の原稿をお寄せください。
- 校友インタビュー・校友ネットワークに登場していただける校友を募っています。自薦、他薦を問いません。事務局までご連絡ください。
- 記事の雰囲気伝える写真、筆者の近影などがあれば添付してください。写真は発行後返却します。
- 原稿及び写真の採否は事務局に一任ください。
- 原稿の加筆、修正、削除などをお願いする場合があります。
- 校友会会報企画・編集に興味のある方は事務局までご連絡ください。
- その他、校友会へのご意見などお寄せください。(事務局)